

平成23年度 第1回 天草地域自立支援協議会 報告

1. 日 時：平成23年7月20日(水) 14:00～15:35
2. 場 所：天草市民センター 大会議室
3. 出席者：「別紙のとおり」

1 開 会 （進行：天草市大西係長）

ご案内の時刻となりましたので、ただ今から、平成23年度第1回天草地域自立支援協議会を開催いたします。

2 天草地域自立支援協議会会長あいさつ

天草市健康福祉部社会福祉課 山川課長あいさつ

ただ今、ご紹介を受けました天草市社会福祉課の山川と言います。

本年4月異動で本職に就いたわけでございますけれども、何分初めての部署でございますので、何かと皆様方にご迷惑をかけるかと思っておりますけれども、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

平素より、皆様方には天草地域の障がい者福祉の推進にご協力をいただき大変ありがとうございます。

ご存じのとおり、この自立支援協議会は、障がいのある人が普通に地域において生活できる地域づくりを目指して平成20年2月に設立をされたわけでございます。障害者を取り巻く関係者の連携、あるいはネットワーク体制の充実や拡充、関係各会や事業者の皆様方のご協力のもとに上天草市、苓北町、天草市が共同で設置をしているわけでございます。また、障害者自立支援法の改正によりまして、本協議会も法定化をされたわけでございます。

本日は、平成22年度の協議会の取り組み状況あるいは各部会からの報告につきましてや協議会のホームページの開設についてなど説明を行いまして、各委員さんからご意見を頂戴できればと考えているところでございます。

最後になりましたが、まだまだ暑い日が続くと思えます。皆様方のご健勝とご活躍を期待申し上げますとともに本協議会の益々のご発展を祈念いたしまして、開会のあいさつといたします。どうぞよろしくお願いいたします。

（天草市大西係長）

議題に入ります前に、本日おいでの方の委員さんの中で委員の改選あるいは人事異動で新たに委員となられました方もいらっしゃいますので、本来でありましたら自己紹介を行うべきところでございますけれども、今日お配りしております委員名簿あるいは机の上に置いております名札を参考にさせていただきます、自己紹介に代えさせていただきます。

本日欠席の連絡を受けておりますのは、この委員名簿の4番田中様、7番池崎様、24番西本様、27番羽室様、30番石川様、以上の方、連絡をいただいております。

3 議 題

進行：山川会長（協議会規約第5条第3項に基づく）

（1）天草地域自立支援協議会の活動経過報告について

別添資料により事務局説明。（資料P1～P24）

- ・自立支援協議会の目的、天草地域自立支援協議会活動状況報告、定例会の報告事例等について（天草市 池田主任）・・・P1～P8
 【追加】P4●販売促進会議(8回)H23.2.1 天草地域障がい者施設製品展示・商談会
- ・天草地域自立支援協議会 地域生活部会報告
 （地域生活支援センターグリーン 荒木相談支援専門員）・・・P9～P12
- ・天草地域自立支援協議会 児童部会報告
 （第2はまゆう療育園 辻川相談支援専門員）・・・P13～P17
- ・天草地域自立支援協議会就労部会報告
 （本渡通勤寮 坂本相談支援専門員）・・・P18～P24

（質問） 6ページと7ページにあります定例会の第1回、第2回が同じ日9月6日になっていますが、これは、同じ日にしたのを第1回、第2回に分けておられるのか。第3回、第4回も同じ日になっておりますがこれも同様ですか。

（回答） 定例会の開き方、回数ですけれども、少数の参加者で開催することでみなさん話しやすい雰囲気の中で報告をしていただくということで、第1回、第2回に就労継続支援B型、授産施設で開催しましたが、これを全部集めてしまうと結構大きな会になってしまいますので、人数を二つに分けたところで、この回数もそれぞれカウントして、午前、午後という形で開催させていただいております。第3回、第4回も発達障害支援で午前、午後ということで参加者を分けて開催をさせていただいたところです。

今後もこの数え方がよいのかどうかわかりませんが、その回、その回で行きたいと思っています。参加者も10名、10事業所以下ぐらいで、みなさん話しやすい雰囲気です。

（質問） お尋ねします。今、自立支援協議会の活動経過報告ということで各部会から報告があったかと思いますが、自立支援協議会のこの会議は年1回しかないもので、少なくとも部会というのは相談支援専門員さんの相談業務の中から課題を抽出してという形でくるのでしょうし、相談支援事業所に関してはいくらかの委託金が出ていることもありまして、少なくとも相談支援事業所さんには、年間何件相談に出向いたのか、その数とか、部会によって当然、頻度とか小さい子どもさんが当然多くはなってくるかとは思いますが、相談支援事業所として相談件数、基本相談も含めて個別支援計画がいくつあったのか、その辺の事業所としての報告もぜひこの場でしていただきたいと思います。そうしないと、今回改正になったことの相談支援事業の充実と言っても、相談件数が実際はなかったりとかケースがあった場合、どうやって相談支援を充実させて増やしていくのかなどの問題も出てくると思われるので、1年間でどのくらい相談があったのか報告は必要ではないかと思います。

（回答） 相談支援事業所からは、行政の方に相談件数等を毎年報告いただいております。協議会の中でも相談件数、内容、何件あったのか、皆様に天草地域でどれくらいあるのか量的なものもお示しするのも大事かと思っておりますので、報告できるような形で協議をしていきたいと思っております。

去年、全体会を1回、今年7月第1回目ということで開催しておりますが、必要に応じてもう1回、年度で1、2回ぐらいは全体会も必要かなと思っておりますので、23年度末での開催に向け進めていきたいと思っております。

(質問) 障がい者の雇用アンケート集計ということで、アンケートを取られています、22から23ページ。その中で、障がい者の方達が雇用していただくために色んな問題点が詰まっていると思います。23ページに雇用したい、雇用を考えていないとか⑩から⑭までの問題が書いてありますが、こういうところをどのように突破していくか。どのように企業の方達に障がい者というものはこういうものだと言明して理解してもらい雇用につなげていくのか。今後、どのようにアンケートを利用してこれからどのように進めていくのか考えをお聞きしたい。

(回答) 就労部会の方で先ほど報告しましたが、7月7日に第1回目の障がい者雇用説明会を開催しました。障がい者雇用説明会の案内をさせていただいたのが、アンケートの集計結果の22ページ④障がい者を現在雇用している、現在雇用していないが、過去に雇用したことがある企業、⑨雇用したいと考えている86企業、ここから突破口を開いていこうと前向きに障がい者雇用を考えている企業を対象に説明会を開催させていただきました。貴重なアンケートで得られた情報ですので、この中から分析して、第2回目の説明会だったりこちらからできるアプローチを就労部会で考えています。

(要望) この前企業を呼んで第1回目の説明会が開催されましたが、内容は1回目なのであまいものかなと思います、できれば、一方的に施設とか行政が色んな説明をするよりも企業側がどういう考えを持っているのか、馬場さんのお話はありましたが、天草の企業はどう思っているのか、どのような企業があるのかなど聞くことが一番大切であると考えます。今後、開催されるのであれば、企業の考えを吸い上げ、雇用につなげるような内容での会議を実施してもらいたい。

(質問) アンケート集計結果が出ていますが、回収432件で35%の回収率。従業員規模では、5人以下が158。6~10人が92。ここだけでも58%になります。201人以上は1%。56人~200人7%で8%になっています。たとえば、事業所201人以上で6件回収。何件出した内の何件回収したで表の見方は変わってくると思われる。23ページの⑬⑭の従業員の増員自体が困難などの回答につながってくるのではないかと思います。たとえば、10出した内の7なのか、20出した内の7なのか。全体数で見方が変わってくるので、全体件数がわかれば教えてほしい。

(回答) 今回のアンケートについては、商工会関係の商工会登録事業所を対象に実施しており、本日はデータがないのでこの場で報告はできませんが、データは残っておりますので、今後、委員さんに全体件数等をご報告させていただきたいと思っております。

(2) 天草地域自立支援協議会ホームページの開設について

別添資料により事務局説明。(資料P25~P27)

- ・天草地域自立支援協議会ホームページの管理・運営に関する規約(案)
(上天草市 佐々木参事)

(質問) 熊本県のホームページの管理係をやっている関係で質問いたしますが、ホームページは

作るのが難しいし、誰に向かって、どういう発信をするのか。あやふやにただ載せていれば1年そのままの状態になっているときもあるので、誰が管理するのか、どこがどうするのか、管理者として難しいところがある。一つは、誰に発信するのか、身内に発信するのか、利用者、障害者にこういうのがあるよと発信するのか。では、PCを持っているのは誰なの。障がい者の人がPC持っているのか、など結局は、誰が発信して誰が見てどういう反応を見るのか曖昧になってくると何のために作ったのかになる。

このプレビュー26ページをみるとこういう風なことをやっていますよと団体の宣伝みたいなもの。本当に利用者に向かってアピール、しっかり考えていかないとした作りませんでしたにしかならない。その点を考慮して、きちんとしたネットワーク、リンクを張っていただいて、どこにのばしていくのか、情報を張りめぐらせていくか慎重に考えていただければと思います。

(回答) ホームページを立ち上げどこに情報を発信するのかということですが、天草地域の関係団体、機関。今、郵便とかで文書で会議の情報発信、共有をしている状況ですので、スピーディーにしていくため、まずは、関係機関、団体向けに考えております。協議会の中で、全体会議、専門部会、定例会に関する取り組みと天草地域内で色々な障がい者・児に関するイベント、研修会など関係する機関の中で情報があれば教えていただき、このホームページに載せたい。直接障がい者の方が見ても構わないですけれども、支援されている施設の方がホームページを見ていただいて、利用者さんの方に伝えていただき、ホームページを利用していただければと思います。また、天草地域の関係機関、事業所、施設のホームページがあるかと思っておりますので、そことリンクできるように進めていければと思っています。

あと開設に係る費用ですが、事前に質問がございまして、天草市の天草 Web の駅、インターネット上のそこに団体登録すると天草市の団体であれば登録無料。ホームページも決まったフレームでデザインがありまして、必要な項目を載せていくのも難しい技術は必要なく自分たちで簡単にできるようなので、運営会議のメンバーで随時協議しながら、資料や記事などを工夫し、更新しながら情報発信していこうと考えているところです。

(質問) ホームページを立ち上げるのであれば、全体会でどのような意見が出ているのかなどの会議録を載せてもらえればいいのかと思います。また、パブリックコメント、困難事例があつて、このようなことがいま議論されていますなど、色々な方々の意見が聞ければいいかなと思いますので、是非ホームページの中に入れ込んでもらいたい。

(回答) 今、会議の記録をどこまで載せるかもありますけれども、こういった話、意見があつたと極力載せていきたいと思つています。また、メールなどで、ご意見をいただくことも可能になるかなと思いますので、検討して取り入れていきたいと思つています。

P25天草地域自立支援協議会ホームページ開設については、全委員から拍手にて承認いただいた。

(3) 障がい福祉計画の見直しについて

別添資料により事務局説明。(資料P28~P37)

- ・第3期障がい者福祉計画の策定(熊本県市町村説明会資料)
- ・天草市、上天草市、苓北町障がい福祉計画(第2期)サービス見込み量と現状
(天草市 池田主任)

(質問) この表の見方を少し教えてください。32ページから33ページのところまで。就労継続B型に関心があって、就労継続B型の推移を見てきましたが、23年3月末現在で利用者170人が、23年度見込みでは185人で15人増となっている。これは、新体系でされるところも今年度多くあるし、また、卒業生も見込まれての数値でしょうか。苓北町で見ると24人が13人で、11人減となっている。数値の見方を教えてください。

(回答) 各年度の目標数値については、3年前の見直しのところで、各法人、事業所の移行調査でありますとか、新規の利用者の増あたりを見込んで、それぞれ数字をあげてあります。見方としては、下の利用者が実利用者数、サービスについては一月の利用者数。たとえば、B型で見ますと23年度は185人の方が一月延べ3,450日利用される目標を立てています。22年度末で天草市におきますと170人が延べ3,260日利用されているところでありまして。これは、毎月毎月の数字になってきますが、最終的に23年度末の目標数値を超えてしまう場合もありますが、現状を出しております。

右の平成23年3月末というのは、実績の数値で、平成22年、平成23年見込みは、目標数値でございます。実際超えてしまっているサービスもありますし、全然足りないサービス、実績が上がっていないサービスもありますので、3年前の見込み、見積もり方の精度が欠けていたのかなと思っています。増減の理由を今度の見直しの中で分析をしようと思っています。そういうところで差が出ています。

(質問) 185人が毎月22日、23日利用したとし、単純に掛けても3,450日にならないので、多分、出席率とかで数値が出してあるのかなとお聞きしました。

(回答) 詳しい数字の出し方については、出席率とかを勘案して出しています。

(質問) つなぎ法案、自立支援法の改正案の中のことで、自立支援協議会を法定化するというところが大きな変化、改正された部分だと思います。その中で一番大きいのが、各市町村の福祉基本計画を自立支援協議会の意見を聴く。その部分が大きいところで、自立支援協議会の意味合いが出てくるころだと思います。その時に、たとえば、自立支援協議会の規約の中に諮問を受けて答申するという形ではないのかもしれませんが、各市町村の福祉基本計画の見直しに対し意見を述べるとか、目的、具体的な文言を入れ込んだ方がいいのかな。自立支援協議会の方に入れるのか市町村の福祉基本計画の中に自立支援協議会に意見を聴くとか。どちらかの形は少なくとも改正されたわけですから、文言を入れた方がすっきりするかと思います。

もう一つ、相談支援機能強化事業について、少し説明をお願いします。

(回答) 33ページの相談支援機能強化事業は、現在、実績0であげております。相談支援事業につきましては、交付税措置ということで、市町の一般財源で実施している事業であります。それに上乗せして補助金をつけて行う事業になります。具体的にどのような事業をするかということ、国の実施要綱を見ますと専門的な相談支援等を有する困難ケース事例の対応、地域自立支援協議会を構成する相談支援事業者等に対する専門的な指導、助言等を行うとなっております。今、4箇所の相談支援事業所に委託して行っていますが、今のところ、相談支援機能強化事業には天草圏域では取り組んでいないということとなっております。

先ほどの自立支援協議会の意見を聴くということの文言については、規約の中に自立支援協議会として意見をいうと項目を入れるのか、計画の中に自立支援協議会から意見を聴くと入れるのか、または、両方入れるのかは3市町の会議の中で検討していきたいと思っております。

(4) その他

別添資料により事務局説明。(資料P38~P41)

- ・相談支援事業所のパンフレット(別紙)
- ・平成22年度県内地域自立支援協議会の運営状況(天草市 池田主任)

- ・販売促進お願い(星光園金澤施設長)
 - 10月熊本でねんりんピックが開催され、上天草市大矢野体育館でのダンス競技に4,000人が参加される予定。それに合わせて、天草圏域で販売会を実施しますので、ご協力をお願いします。

- ・関係機関一覧への掲載お願い(やじろべえ柴田施設長)
 - 関係機関の名簿にグループホーム、ケアホームを載せてください。
 - 追加して載せる。ホームページにも掲載したい。

- ・上天草市民生児童委員、羽室連絡協議会長からの要望紹介(天草市池田主任)
 - 障害福祉計画の策定に基づいて、障がいを持っている人を施設、病院等から地域生活へ移行して行くことは地域としても良い事だとは思いますが、お互いスムーズに共生して暮らしていくには地域の環境が整わなければ、接し方が分からない為に、気を使って、お互いうまく行かない場合が現状では多いと考えます。
 - 例えば単純な作業等のボランティアを指導してくれる人を育て、その人に依頼して見守り指導してもらう等すれば、お互いを認め合って納得して暮らせる方法の一例になるのではと思うのですが。(内容について読み上げる)
 - 障がい者の地域移行を進めていくには、地域の方の理解、受け入れが十分でないところも多々ありますので、今後、関係機関と協力しながら進めていきたいと思っておりますので、皆様からのよいアイデア、ご意見がありましたらご連絡をお願いいたします。

自立支援協議会 山川会長

何かありましたら、後日、各市町福祉担当課へ申し入れをお願いします。